

川崎市より回答を受領 政策制度要求・提言と地域生活改善要求

12月13日（水）川崎市役所第3庁舎にて、福田市長から2018年度に向けた標記要求に対する回答書を受領しました。

2018年度の重点要求として、①JR南部線の輸送力増強と駅の安全対策、②子どもを安心して生み、育てられる環境の整備、③ヘイトスピーチに対する取り組み、④地域包括ケアシステムの確立、⑤生活保護受給家庭などの「貧困の連鎖」対策の推進の5項目。また、対市要求として「産業・労働・雇用」「都市整備」「健康・福祉・医療」「平和・人権」「行政」「道路交通」「生活環境」「環境・エネルギー」「教育」の分野から52項目の要求・提言を申し入れしていました。

回答会議は冒頭、福田市長より「真摯なご意見をいただいた。継続的な内容は引き続き、ご指導をお願いしたい」と挨拶され、その後関係局より具体的な説明を受けました。市の回答に対し、委員から多くの質問・意見が出され、活発な意見交換の場となりました。



福田市長から回答書を受領

川崎地域連合 藤吉議長からは「川崎市から丁寧な回答をいただき感謝したい。回答については持ち帰り内容を精査させてほしい」と述べ、一層の協力を確認しました。



藤吉議長あいさつ



福田市長あいさつ